

北國が8連勝 オムロン敗れ独走態勢に！

～第41回日本ハンドボールリーグ・第7週～

第41回日本ハンドボールリーグ・第7週は10月26、29、30日に男女11試合が行われ、男子はトヨタ車体から上位チームが手堅く勝利を収め、女子も北國銀行が開幕からの連勝を8と伸ばした。次週は女子がブレイク期間に入り男子のみ7試合が組まれ、上位陣の直接対決がスタンドを沸かせそうだ。

29日宮城のトヨタ自動車東日本ートヨタ紡織九州は、前半序盤から一進一退が続いた17分過ぎ、退場者が出たところで6人攻撃を仕掛けた紡織に対し、東日本は松本のパスカットから山田が無人のゴールにシュートを決めると一気に流れを引き寄せた。16-9と先行して迎えた後半も東日本が3連取でリズムをつかみ、濱口のミドルシュートなどで13分24-11として勝利を決定づけた。

三重の車体ー湧永製薬は、開始早々に笠原のミドルシュートで先制した車体が5分には4-1とリード。その後、東江が活躍する湧永に逆転を許したが、18分過ぎから4点を連続ゲットするなど再逆転し、15-13と先行して前半を終えた。後半も点を取り合う展開が続いたが、車体は10分過ぎから藤本の2本の速攻などで4連取してリードを広げ、稲毛らで追撃する湧永を振り切った。

30日沖縄の琉球コラソンー大崎電気は、前半立ち上がり4点連取した琉球が、その後もG K田村の好セーブでペースを握り、5点リードで前半を終えた。しかし、後半は序盤から大崎ペースで試合が進み、大崎が宮崎の連続得点などで16分17-17と同点に並んだ。琉球も必死の防戦に務めたが、大崎の厚い守りに阻まれ失速。20分以降も着実に加点した大崎が26-21で逆転勝利を収めた。

29日名古屋の女子・オムロンー広島メイプルレッズは、スタートから一進一退の攻防が続く。前半は8-7とオムロンの1点リードで終了。後半も前半同様、互いに得点を決め切れず重苦しい展開となったが、広島は17分のタイムアウト後から果敢にシュートを狙う積極的な攻撃で流れをつかみ、26分16-15と勝ち越したリードを死守して貴重な勝利をものにした。

続くHC名古屋ー飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、前半12分、戸塚の好セーブからの速攻をきっかけに名古屋が攻勢に転じ、終了間際には福井の通算200得点達成となるシュートで3点リードで折り返した。後半も名古屋が押し気味に試合を進め、一度は同点に追いつかれたものの、安齋、高宮らで突き放して20-17で白星をつかみ、6年ぶりのホーム戦勝利をサポート者とともに喜んだ。

三重の三重バイオレットアイリスーソニーセミコンダクタマニュファクチャリングはスタートから1点を争う大接戦に。12-10と先行して後半に臨んだ三重は、いきなり2連続失点で同点とされたが、近藤、池原で3連取して再びリズムを取り戻すと17分には20-15とリードを広げた。ソニーも諸岡、安倍らで食い下がったが、勝機を見出すまでには至らなかった。

30日岐阜の三重ー北國は、八十島のゴールで先制した北國が堅い守りから速攻を連発して好スタート。北國は中盤以降も横嶋、河田のロングシュートにG K寺田の好セーブが光り、さらに点差を広げた。16-6と北國リードで迎えた後半、三重もG K山根の奮戦などで必死の反撃を試みるが、角南、河田らで着実に加点した北國が29-13の圧勝で女王の貫禄を見せつけた。



首位を堅持した④北國・敵場⑤車体・門山

第8週の日程

11月3日(木)	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	13:00~	(男)	北陸電力×湧永製薬
	愛知	中村スポーツセンター(地下鉄東山線中村日赤駅徒歩5分)	13:00~	(男)	豊田合成×琉球コラソン
	高知	高知県立体育館(土佐電鉄「桟橋通2丁目」徒歩1分)	15:15~	(男)	大同特殊鋼×トヨタ車体
11月5日(土)	高知	高知県立体育館(土佐電鉄「桟橋通2丁目」徒歩1分)	13:30~	(男)	トヨタ自動車東日本×大崎電気
	広島	マエダハウジング東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩3分)	14:00~	(男)	湧永製薬×大崎電気
11月6日(日)	佐賀	神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00~	(男)	トヨタ紡織九州×トヨタ車体
	沖縄	21世紀の森体育館(那覇バスターミナルより系統番号20バス「北国合同庁舎」徒歩5分)	14:00~	(男)	琉球コラソン×大同特殊鋼

合成・大同が北電相手に順当勝ち

26日福井での北陸電力－豊田合成は、北電が藤坂、池上らの活躍で10－9と1点リードして前半終了。後半に入ってもアグレッシブなディフェンスから速攻につなげ、合成の7人攻撃失敗も重なってさらに勢いづいた。しかし、中盤以降、ミスを立て直した合成が武田のミドルシュートなどで19分20－19と逆転したあと出村、小塩らで着実に加点して27－22で勝利を握った。この試合で合成・武田が通算600得点を達成した。

29日の北電－大同特殊鋼は、大同が北電の高いディフェンスに対して着実なボール回しで得点を重ねて先行。北電も須坂、藤坂のミドルシュートをきっかけに反撃を試みるが、大同の強固な守りの前になかなか攻略の糸口をつかめず、7点ビハインドで前半を終えた。後半も大同が手堅い守りとエース東江を中心とした多彩な攻撃で危なげなく試合を進めた。

◆ 10月26日(水) 男子
福井・北陸電力福井体育館フレア

豊田合成	27	(⁹⁻¹⁰ 18-12)	22	北陸電力
5勝0分3敗				0勝0分7敗
<0/1>	K 藤 戸	岩 永 K <0/1>		
0/0	0 榊 原	藤 坂 10/16		
3/7	3 野 田	切 越 0/3		
1/2	1 2 上 田	久 保 0/0		
3/4	3 4 武 田	松 島 1/2 1/1		
2/3	2 3 津波古	須 坂 2/8		
4/6	4 6 ロベス	高 森 0/0		
K 藤 田		小 川 0/0		
0/0	0 0 今 村	池 上 7/14		
3/7	3 7 樋 口	辻 川 K		
1/1	0 0 岡 山	横 川 0/0		
0/2	0 2 館 盛	中 山 0/0		
2/2	2 2 出 村	成 田 1/1		
5/6	5 6 小 塩			
3/5	3 5 橋 本			
K	K 佐々木			

1/1	26/44	6(FPP)9	21/44	1/1
0.400	4/10 藤 戸	(シュート阻止率)	岩 永 13/39 0.333	
0.333	6/18 藤 田		辻 川 0/0 0.000	
0.250	1/4 佐々木			
0.344	11/32	(GK)	13/39 0.333	
審判 (岡・東出)			観客 448人	

◆ 10月29日(土) 男子
福井・北陸電力福井体育館フレア

大同特殊鋼	28	(¹⁶⁻⁹ 12-9)	18	北陸電力
5勝1分1敗				0勝0分8敗
K 田 中	岩 永 K <0/1>			
1/2	1 2 杉 山	藤 坂 6/9		
3/3	3 3 野 村	切 越 2/3		
3/7	3 7 藤 江	久 保 0/0		
0/3	0 3 石 橋	松 島 2/2		
2/4	2 4 加 藤	須 坂 4/8		
2/3	2 3 久保龍	高 森 1/2		
4/5	4 5 平 子	小 川 1/2		
K 久保侑		池 上 2/9		
3/8	3 8 池 辺	辻 川 K		
2/2	2 2 千々波	横 川 0/0		
0/0	0 0 下 村	成 田 0/5		
5/10	5 10 東 江			
0/2	0 2 上 原			
1/1	1 1 朴重奎			
1/1	1 2 杉 本			

1/1	27/52	2(FPP)4	18/40	0/0
0.250	1/4 田 中	岩 永 11/30 0.367		
0.423	11/26 久保侑	辻 川 3/11 0.273		
0.400	12/30	(GK)	14/41 0.341	
審判 (北山・貝田)			観客 386人	

◆ 10月30日(日) 男子
沖縄・豊見城市民体育館

大崎電気	26	(⁸⁻¹³ 18-8)	21	琉球 コラソン
5勝1分1敗				3勝1分3敗
2/4	2 4 小 澤	伊 計 0/1		
1/1	1 1 平 子	村 山 1/4 1/1		
3/5	3 5 柴 山	赤 塚 0/0		
4/6	4 6 宮 崎	福 田 1/4		
0/1	0 1 東長濱	大和田 0/0		
3/3	3 3 森 牧	山 村 5/6		
0/1	0 1 小 室	田 村 K		
<0/1>	K 木 村	松 信 0/1		
2/3	2 3 岩 永	内田武 K <1/2>		
0/0	0 0 夏 山	石 川 8/12		
K 村 上		名 嘉 0/0		
1/3	1 3 植垣健	中 村 0/0		
0/1	0 1 時 村	連 1/1		
4/9	4 9 信 太	水 野 0/0		
1/1	2 3 元 木	三 村 0/0		
0/0	0 0 植垣貴	趙顯章 4/13		

1/2	25/45	4(FPP)2	20/42	1/1
0.474	18/38 木 村	田 村 15/40 0.375		
0.000	0/0 村 上	内田武 0/0 0.000		
0.474	18/38	(GK)	15/40 0.375	
審判 (川端・今泉)			観客 2513人	



得点王争いをリードする
④琉球・石川⑤広島・笠木

第8回チャレンジ・ディビジョン

＜Aブロック＞

第8回チャレンジ・ディビジョンは新潟でAブロックの4試合が行われ、首位のH ONDAを1敗で追う2位のHC春日井が、地元開催で意欲に燃えたTEAM NIIGATAに22－33と苦杯をなめる波乱があった。

10月29日新潟・上越市柿崎ドーム

HC春日井 25 (12-9) 19 仙台大学

トヨタ自動車 27 (14-8) 19 TEAM NIIGATA

10月30日新潟・上越市柿崎ドーム

仙台大学 31 (15-13) 22 同朋クラブ

TEAM NIIGATA 33 (18-9) 22 HC春日井

◆ 10月29日(土) 男子
宮城・大和町総合体育館

トヨタ自動車 東日本	31	(¹⁶⁻⁹ 15-11)	20	トヨタ紡織 九州
2勝1分4敗				1勝0分7敗
<0/1>	K 永 瀬	中 昌 5/10		
6/7	6 7 濱 口	田 中 1/7		
7/8	7 8 山 田	上 田 3/5		
1/1	1 1 川 本	中 本 1/1		
0/0	0 0 河 端	津 山 1/1		
1/1	1 1 松 本	荒 川 1/1		
3/3	3 6 吉 下	K		
9/13	9 13 玉 井	梅 本 0/0		
<0/2>	K 関 口	野 田 0/0		
0/3	0 3 桑 名	野 本 K <0/3>		
0/0	0 0 崎 前	藤 野 1/1		
1/1	1 1 上 野	鈴木 済 2/3 3/3		
0/3	0 3 堤	八 巻 1/2		
		鈴木 優 0/0		
		酒 井 1/1		

3/3	28/43	5(FPP)15	17/32	3/3
0.333	2/6 永 瀬	岩 下 5/15 0.333		
0.409	9/22 関 口	下 野 7/25 0.280		
0.393	11/28	(GK)	12/40 0.300	
審判 (畑中・梅木)			観客 420人	

◆ 10月29日(土) 男子
三重・員弁運動公園体育館

トヨタ車体	29	(¹⁵⁻¹³ 14-11)	24	湧永製菓
6勝0分1敗				3勝2分2敗
1/1	1 1 笠 原	志 水 K <0/2>		
4/6	4 6 高 智	谷 村 0/0		
1/1	1 1 内 海	成 田 3/11		
2/2	5 7 藤 本	野 村 3/4 0/1		
0/0	0 0 藤 田	東 江 2/8 1/2		
1/2	1 2 高 木	小賀野 0/1		
6/8	6 8 津 屋	佐 藤 0/0		
<1/2>	K 加 藤	稲 藤 5/7		
2/3	2 3 岡 元	矢 田 0/0		
0/0	0 0 玉 城	原 平 0/0		
0/0	0 0 富 永	仁 平 2/4		
<1/1>	K 松 村	今 井 1/1		
1/1	1 1 崎 前	浦 中 2/2		
3/3	3 3 渡 部	新 名 3/4		
K 甲 斐		萩 原 K		
3/12	3 12 門 山	福 田 2/2		

2/2	27/44	7(FPP)3	23/44	1/3
0.000	0/0 加 藤	志 水 14/41 0.341		
0.167	1/6 松 村	萩 原 0/0 0.000		
0.379	11/29 甲 斐			
0.343	12/35	(GK)	14/41 0.341	
審判 (河合・臼井)			観客 600人	



広島・門谷



名古屋・戸塚

飛騨高山の連敗脱出ならず

30日岐阜の飛騨高山ブラックブルズ岐阜ーソニーセミコンダクタマニュファクチャリングは、ソニーが1人退場のピンチにC P 6人攻撃を仕掛けるなど効果的な得点で前半を13-11とリード。後半に入り、飛騨高山は比嘉（美）のサイドシュートやこの日通算200得点を達成した金恩恵の7mスローなどで粘り、27分19-20と追った。しかし、ソニーは残り1分を切ってから錦織へのスカイプレーを成功させ、2点差として逃げ切った。

愛知のH C名古屋ー広島メイプルレッズは、前半序盤から一進一退の展開が続いたが、中盤に入って速攻で3連取した広島が流れをつかみ、さらに23分過ぎには高山のカットインを軸に6連続得点を奪い大きく名古屋を突き放した。広島は16-7で折り返した後半も相手ミスは速攻につなげるなどで手堅く加点、試合の主導権を握ったまま28-16で快勝した。

◆ 10月29日(土) 女子 愛知・ブラザー体育館			◆ 10月29日(土) 女子 愛知・ブラザー体育館			◆ 10月29日(土) 女子 三重・員弁運動公園体育館		
広島メイプルレッズ 17 (7-8) 16 オムロン 6勝0分2敗 4勝0分4敗 10-8			H C名古屋 20 (12-9) 17 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 0勝0分8敗 2勝0分6敗 8-8			三重バイオレットアイ 24 (12-10) 18 ソニーセミコンダクタ 3勝0分4敗 5勝0分3敗 12-8		
K 高 森 山 中 K 2/3 角 屋 澤 田 0/2 2/3 青 山 相 澤 1/2 1/3 村 田 吉 田 2/11 3/3 1/8 眞 繼 松 本 0/0 2/2 堀 川 小 林 0/0 0/4 笠 木 小 館 0/0 0/0 塩 見 松 尾 4/9 2/2 4/5 門 谷 永 田 1/1 0/0 0/0 石 井 井 2/7 <0/3> K 板 野 宮 川 K <0/1> 0/0 國 廣 勝 連 1/5 0/0 塩 田 川 俣 0/2 3/10 高 山 白 吉 石 K <0/1> 東 濱 2/3			0/0 中屋敷 比嘉桃 1/4 0/0 馬場 宮崎 4/9 0/1 3/13 福井 池之端 2/4 4/10 笠 比嘉美 0/0 0/0 丸山 中村 0/2 0/0 吉田 松本淑 0/0 3/6 竹内 船坂 0/0 6/13 高宮 廣田 3/3 2/4 水谷 和田 0/0 2/3 安齋 山 中 0/0 <2/2> K 瀧澤 松本知 K 0/0 木村 金恩恵 3/11 0/1 K 戸 田口 K 友野 0/3 田中 4/6 陣野 0/1			K 山 根 山 野 1/4 0/0 伊 藤 藤 川 村 2/6 1/2 0/1 加 藤 藤 鈴 木 1/3 4/6 近 藤 鈴 鈴 木 2/5 0/0 水 谷 野 諸 岡 4/5 0/0 佐 野 飛 飛 田 K <1/2> 1/3 角 南 矢 崎 0/0 5/5 河 嶋 安 安 倍 谷 7/12 K 岩 多 見 田 網 織 K <1/2> 2/3 6/9 岩 多 見 田 村 錦 井 0/0 K 花 村 藤 井 0/0 2/8 万 谷 カルリン 1/2 0/0 原 関 澤 K <0/1> 1/1 池 原 本 江 2/4 森 江 0/0 細		
2/2 15/38 9(FPP)2 13/42 3/3			0/0 20/49 4(FPP)3 17/43 0/2			3/5 21/37 4(FPP)3 18/39 0/0		
(シュート阻止率) 0.000 0/0 高 森 山 中 16/30 0.533 0.581 18/31 板 野 宮 川 2/3 0.667 0/0 0.000 白 石 0/0 0.000			0.000 0/0 瀧澤 松本知 5/6 0.833 0.500 17/34 戸塚 田口 20/39 0.513			0.429 6/14 山根 飛田 14/35 0.400 1.000 1/1 岩見 網谷 0/0 0.000 0.286 4/14 花村 関澤 0/0 0.000		
0.581 18/31 (GK) 18/33 0.545 審判 (仲野・藤坂) 観客 343人			0.500 17/34 (GK) 25/45 0.556 審判 (佐藤・園谷) 観客 478人			0.379 11/29 (GK) 14/35 0.400 審判 (松本・南川) 観客 595人		
◆ 10月30日(日) 女子 岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ			◆ 10月30日(日) 女子 岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ			◆ 10月30日(日) 女子 愛知・ブラザー体育館		
ソニーセミコンダクタ 21 (13-11) 19 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 0勝0分9敗 4勝0分4敗 8-8			北國銀行 29 (16-6) 13 三重バイオレットアイリス 5勝0分4敗 8勝0分0敗 13-7			広島メイプルレッズ 28 (16-7) 16 H C名古屋 2勝0分7敗 5勝0分4敗 12-9		
1/1 5/12 山 野 比嘉桃 1/4 4/9 川 村 宮崎 4/8 4/5 藤 田 池之端 2/3 0/1 鈴 木 比嘉美 2/3 1/1 諸 岡 中村 1/1 K 飛 田 松本淑 2/8 0/0 矢 崎 船坂 0/0 0/1 安 倍 廣田 0/4 K 網 和 田 0/0 1/1 錦 織 日下石 0/0 5/7 藤 井 松本知 K <0/1> <0/1> 0/0 カルリン 金恩恵 1/4 2/2 K 関 澤 田口 K 0/0 ダイバ 友野 1/3 田中 2/3 1/1 陣野 0/0			K 寺 田 山 根 K 3/6 田 邊 伊 藤 0/0 3/6 鰯 加 藤 0/2 2/3 5/6 角 南 近 藤 1/2 0/0 塩 水 谷 0/0 0/0 石 野 佐 野 0/0 4/6 大 山 角 南 4/5 1/1 永 田 河 嶋 0/1 1/2 後 藤 岩 見 K 0/0 翁 長 多 田 1/6 <1/1> K 茶 圓 花 村 K 3/8 横 嶋 万 谷 1/5 6/10 河 田 本 原 0/0 <0/2> K 橋 本 池 原 3/6 2/3 八 十 森 本 1/2 1/1 深 田 細 江 0/0			K 高 森 中屋敷 1/3 2/2 角 馬 場 0/1 1/3 青 山 福 井 1/8 2/3 村 田 笠 原 1/4 4/7 眞 繼 丸 山 1/5 2/3 堀 川 吉 田 2/5 1/1 3/12 笠 木 竹 内 2/2 0/0 塩 見 高 宮 5/8 6/7 門 谷 水 谷 1/5 1/2 石 板 野 安 齋 2/4 K K 田 瀧 村 K <0/1> 0/0 國 廣 木 戸 0/0 0/0 塩 田 塚 K 6/10 高 山		
1/1 20/37 11(FPP)3 16/41 3/3			0/0 29/49 2(FPP)10 11/29 2/3			1/1 27/49 4(FPP)5 16/45 0/0		
0.000 0/0 飛田 松本知 1/3 0.333 0.484 15/31 網谷 田口 10/28 0.357 0.000 0/0 関澤			0.571 12/21 寺田 山根 10/35 0.286 0.000 0/0 茶圓 本岩 見 0/4 0.000 0.333 1/3 橋本 花村 0/0 0.000			0.000 0/0 高森 瀧澤 14/34 0.412 0.556 20/36 板野 戸塚 3/10 0.300		
0.484 15/31 (GK) 11/31 0.355 審判 (池淵・檜崎) 観客 811人			0.542 13/24 (GK) 10/39 0.256 審判 (畑中・梅木) 観客 618人			0.556 20/36 (GK) 17/44 0.386 審判 (仲野・藤坂) 観客 332人		

男女個人ランキング 第7週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 石川 出 (琉球コラソン)	49 点 (7試合)	1 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	43 点 (9試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	47 点 (7試合)	2 横嶋 彩 (北國銀行)	39 点 (8試合)
2 趙 顯章 (琉球コラソン)	47 点 (7試合)	3 吉田 起子 (オムロン)	37 点 (8試合)
4 小塩 豪紀 (豊田合成)	45 点 (8試合)	4 高山 智恵 (広島メイプルレッズ)	33 点 (9試合)
4 藤坂 知輝 (北陸電力)	45 点 (8試合)	5 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	32 点 (9試合)
6 山田 隼也 (トヨタ東日本)	39 点 (7試合)	6 河田 知美 (北國銀行)	31 点 (8試合)
6 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	39 点 (7試合)	7 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	30 点 (9試合)
8 吉田 翔太 (トヨタ東日本)	36 点 (7試合)	8 松尾 祐依 (オムロン)	28 点 (8試合)
8 藤本 純季 (トヨタ車体)	36 点 (7試合)	8 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	28 点 (8試合)
8 池上 直輝 (北陸電力)	36 点 (8試合)	10 藤田 明日香 (ソニーセミコンダクタ)	27 点 (8試合)
		10 高宮 咲 (H C 名古屋)	27 点 (9試合)
		10 水谷 百香 (H C 名古屋)	27 点 (9試合)

フィールド得点

1 石川 出 (琉球コラソン)	49 点 (7試合)	1 高山 智恵 (広島メイプルレッズ)	33 点 (9試合)
2 趙 顯章 (琉球コラソン)	47 点 (7試合)	1 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	33 点 (9試合)
3 小塩 豪紀 (豊田合成)	45 点 (8試合)	3 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	32 点 (9試合)
4 藤坂 知輝 (北陸電力)	45 点 (8試合)	4 河田 知美 (北國銀行)	31 点 (8試合)
5 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	42 点 (7試合)	5 横嶋 彩 (北國銀行)	28 点 (8試合)
6 山田 隼也 (トヨタ東日本)	39 点 (7試合)	5 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	28 点 (8試合)
7 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	37 点 (7試合)	7 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	27 点 (9試合)
8 池上 直輝 (北陸電力)	36 点 (8試合)	8 鯨場 雅予 (北國銀行)	26 点 (8試合)
9 門山 哲也 (トヨタ車体)	34 点 (7試合)	9 河嶋 英里 (三重バイオレットアイリス)	25 点 (9試合)
10 高智 海吏 (トヨタ車体)	30 点 (7試合)	9 澤田 智美 (オムロン)	25 点 (8試合)
		9 田中 茜 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	25 点 (9試合)
		9 松尾 祐依 (オムロン)	25 点 (8試合)
		9 吉田 起子 (オムロン)	25 点 (8試合)
		9 福井 美樹 (H C 名古屋)	25 点 (9試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 山田 隼也 (トヨタ東日本)	39点/ 60射 0.650	1 河嶋 英里 (三重バイオレットアイリス)	25点/ 36射 0.694
2 石川 出 (琉球コラソン)	49点/ 78射 0.628	2 澤田 智美 (オムロン)	25点/ 38射 0.658
3 高智 海吏 (トヨタ車体)	30点/ 48射 0.625	3 田中 茜 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	25点/ 39射 0.641
4 小塩 豪紀 (豊田合成)	45点/ 74射 0.608	4 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	32点/ 51射 0.627
5 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	37点/ 62射 0.597	5 河田 知美 (北國銀行)	31点/ 50射 0.620
6 藤坂 知輝 (北陸電力)	45点/ 78射 0.577	6 鯨場 雅予 (北國銀行)	26点/ 42射 0.619
7 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	42点/ 73射 0.575	7 横嶋 彩 (北國銀行)	28点/ 61射 0.459
8 趙 顯章 (琉球コラソン)	47点/ 91射 0.516	8 高山 智恵 (広島メイプルレッズ)	33点/ 74射 0.446
9 門山 哲也 (トヨタ車体)	34点/ 66射 0.515	9 松尾 祐依 (オムロン)	25点/ 58射 0.431
10 池上 直輝 (北陸電力)	36点/ 85射 0.424	10 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	28点/ 66射 0.424
		11 吉田 起子 (オムロン)	25点/ 59射 0.424
		12 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	27点/ 68射 0.397
		13 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	33点/ 94射 0.351
		14 福井 美樹 (H C 名古屋)	25点/ 85射 0.294

7mスロー得点

1 鈴木 済 (トヨタ紡織九州)	18 点 (8試合)	1 吉田 起子 (オムロン)	12 点 (8試合)
2 藤本 純季 (トヨタ車体)	11 点 (7試合)	2 横嶋 彩 (北國銀行)	11 点 (8試合)
3 連 基徳 (琉球コラソン)	10 点 (7試合)	2 加藤 夕貴 (三重バイオレットアイリス)	11 点 (9試合)
4 吉田 翔太 (トヨタ東日本)	9 点 (7試合)	4 笠木 美希 (広島メイプルレッズ)	10 点 (9試合)
4 東江 太輝 (湧永製薬)	9 点 (7試合)	5 原 希美 (三重バイオレットアイリス)	9 点 (8試合)
6 野田 祐希 (湧田合成)	7 点 (8試合)	6 金 恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	7 点 (9試合)
6 松島 良明 (北陸電力)	7 点 (8試合)	6 水谷 百香 (H C 名古屋)	7 点 (9試合)

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 岩下 祐太 (トヨタ紡織九州)	87本/ 216射 0.403	1 寺田 三友紀 (北國銀行)	116本/ 225射 0.516
2 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	84本/ 224射 0.375	2 板野 陽 (広島メイプルレッズ)	139本/ 306射 0.454
3 木村 昌丈 (大崎電気)	89本/ 241射 0.369	3 山根 エレナ (三重バイオレットアイリス)	80本/ 177射 0.452
4 藤田 東吾 (豊田合成)	89本/ 259射 0.344	4 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	74本/ 169射 0.438
5 久保 佑生 (大同特殊鋼)	80本/ 240射 0.333	5 山中 絵里奈 (オムロン)	75本/ 179射 0.419
5 志水 孝行 (湧永製薬)	65本/ 195射 0.333	6 田口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	118本/ 290射 0.407
7 田村 卓大 (琉球コラソン)	54本/ 170射 0.318	7 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋)	66本/ 164射 0.402
8 岩永 龍哉 (北陸電力)	75本/ 257射 0.292		
9 関口 勝志 (トヨタ東日本)	60本/ 212射 0.283		

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 伊藤 浩太郎 (湧永製薬)	4本/ 8射 0.500	1 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋)	4本/ 10射 0.400
2 田中 雄大 (大同特殊鋼)	3本/ 8射 0.375	2 宮川 裕美 (オムロン)	5本/ 15射 0.333
2 木村 昌丈 (大崎電気)	3本/ 8射 0.375	3 山根 エレナ (三重バイオレットアイリス)	2本/ 9射 0.222
4 松村 昌幸 (トヨタ車体)	3本/ 9射 0.333	4 板野 陽 (広島メイプルレッズ)	3本/ 24射 0.125
5 藤戸 量介 (豊田合成)	4本/ 14射 0.286	5 網谷 涼子 (ソニーセミコンダクタ)	1本/ 9射 0.111

第 41 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第7週第3日目終了 10月30日

順位	男 子	トヨタ 車 体	大崎電気	大 同 特殊鋼	豊田合成	湧永製薬	琉 球 コラソン	トヨタ 自動車 東日本	ト ヨ タ 紡織九州	北陸電力	試 合 数	勝 数	引 分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	差
1	ト ヨ タ 車 体		23 ● 30		29 ○ 27	29 ○ 24	37 ○ 29	30 ○ 24	39 ○ 26	28 ○ 24	7	6	0	1	12	215	184	31
2	大 崎 電 気	30 ○ 23		28 ○ 21	27 ● 30	24 △ 24	26 ○ 21		24 ○ 19	36 ○ 31	7	5	1	1	11	195	169	26
3	大 同 特 殊 鋼		21 ● 28		28 ○ 25	20 △ 20	31 ○ 30	27 ○ 26	32 ○ 24	28 ○ 18	7	5	1	1	11	187	171	16
4	豊 田 合 成	27 ● 29	30 ○ 27	25 ● 28		24 ● 30		33 ○ 25	27 ○ 19	27 27 ○ ○ 22 22	8	5	0	3	10	220	202	18
5	湧 永 製 薬	24 ● 29	24 △ 24	20 △ 20	30 ○ 24		23 ● 34	25 ○ 24	24 ○ 23		7	3	2	2	8	170	178	-8
6	琉 球 コ ラ ソ ン	29 ● 37	21 ● 26	30 ● 31		34 ○ 23		31 △ 31	28 ○ 24	29 ○ 26	7	3	1	3	7	202	198	4
7	トヨタ自動車東日本	24 ● 30		26 ● 27	25 ● 33	24 ● 25	31 △ 31		31 ○ 20	31 ○ 21	7	2	1	4	5	192	187	5
8	トヨタ紡織九州	26 ● 39	19 ● 24	24 ● 32	19 ● 27	23 ● 24	24 ● 28	20 ● 31		27 ○ 20	8	1	0	7	2	182	225	-43
9	北 陸 電 力	24 ● 28	31 ● 36	18 ● 28	22 22 ● ● 27 27		26 ● 29	21 ● 31	20 ● 27		8	0	0	8	0	184	233	-49

順位	女 子	北國銀行	オムロン	三重バイオ レットアイリス	広島メイプル レッズ	ソニーセミコンダクタ マニュファクチャリング	HC名古屋	飛騨高山 ブラックブルズ 岐阜	試 合 数	勝 数	引 分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	差
1	北 國 銀 行		26 ○ 20	30 29 ○ ○ 19 13	24 ○ 18	30 ○ 15	27 ○ 16	29 23 ○ ○ 14 15	8	8	0	0	16	218	130	88
2	オ ム ロ ン	20 ● 26		24 ○ 17	28 16 ○ ● 21 17	20 ○ 15	25 28 ○ ○ 17 16	17 ○ 16	8	6	0	2	12	178	145	33
3	三重バイオレットアイリス	19 13 ● ● 30 29	17 ● 24		29 20 ○ ● 13 25	23 24 ○ ○ 19 18	23 ○ 19	21 ○ 16	9	5	0	4	10	189	193	-4
4	広島メイプルレッズ	18 ● 24	21 17 ● ○ 28 16	13 25 ● ○ 29 20		15 ● 24	20 28 ○ ○ 16 16	21 ○ 16	9	5	0	4	10	178	189	-11
5	ソニーセミコンダクタ マニュファクチャリング	15 ● 30	15 ● 20	19 18 ● ● 23 24	24 ○ 15		27 ○ 20	16 21 ○ ○ 14 19	8	4	0	4	8	155	165	-10
6	H C 名 古 屋	16 ● 27	17 16 ● ● 25 28	19 ● 23	16 16 ● ● 20 28	20 ● 27		18 20 ○ ○ 15 17	9	2	0	7	4	158	210	-52
7	飛騨高山ブラック ブルズ岐阜	14 15 ● ● 29 23	16 ● 17	16 ● 21	16 ● 21	14 19 ● ● 16 21	15 17 ● ● 18 20		9	0	0	9	0	142	186	-44

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。